令和４年度　児童発達支援自己評価（職員）　　まとめ

① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

・身体を動かす活動などは、年齢があがるにつれて活発でぶつかろうとしてしまう事がある。

② 職員の配置数は適切であるか

・子どもや職員の人数に応じて配置できている。
・その日の利用する子によって、職員の人数を決める工夫をしている。
・毎朝、子ども・職員の人数に合わせて配置されている。
・急用で職員が抜ける場合でも、すぐに代わりの職員が入れるように、全体で協力することができている。
・職員の急な休みなどもあるが、その日の人数に合わせて、職員の配置をされていると思う。
・担任以外の職員も応援している。その日の人数（子ども）に対応している。
・他のクラスの職員がクラスに入ってくださる為、支援しやすい。

③ 生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか

・トイレマークなど、言葉で伝えることが難しい子へイラストやマークで伝えれるようにしている。
・一人一人にマークがあり、収納場所がわかりやすくなっている。
・教室の出入口に、トイレカードがあり、言葉で伝えられない子どもも伝達できるようにしてある。
・手すりがあったり、柱にはクッションなどを付けたりして、角がないように工夫されている。また、危険なものは置かないようにしている。子どもたちが気になるものは手の届かないところへ置くようにしている。

④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもの活動に合わせた空間となっているか

・消毒や換気を行っている。
・子どもたちが来る前、帰った後の消毒を必ず、徹底して行っている。
・手洗いや消毒を徹底して行っている。
・毎日の消毒や、空気清浄機を使用している。
・危険なものは置かないようにしているが、整理整頓を更に徹底していくべき

と思う。
・毎日、窓など子どもが触れる場所は消毒を行い、清潔に保たれていると思う。
・毎日、消毒している。
・各クラスに空気清浄機がある。
・保育終了後、始まる前に清掃、消毒等を行っている。
・毎日、そうじを行い、消毒なども行っている。
・消毒、清掃を心がけ、清潔であると思う。

⑤　業務改善を進めるためのＰＤＣＡサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか
・なるべく、毎日、職員間で話せるようにしている。
・クラスの中で１日の振り返りなど話せる時は、なるべく話すようにしている。

⑥　保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか
・コロナ禍で改善できていないところもあると思うが、改善に努力していると思う。
・保護者の意向にそい、実施できている。

⑦　事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか
・ホームページ等を確認したことがなかったので、ぜひみてみようと思った。
・評価表の結果は、ホームページで公開されている。
・ホームページの案内等も行っている。

⑧　第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか
・勉強不足でわからなかったので、もっと勉強する必要があると思った。

⑨　職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか
・個別に研修に参加したり、勉強会を行ったりしている。
・研修などを行う機会が多い。
・外部研修（オンライン含む）等、積極的に行っていると思う。
・勉強会を設けている。
・研修に参加させて頂いている。
・研修は、園内・外部とも積極的にできている。

⑩　アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか

・個別支援計画等、作成している。
・モニタリング等を参考にし、個別支援を計画している。

⑪　子どもの適応行動を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

⑫　児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか

⑬　児童発達支援に沿った支援が行われているか

・職員の間で、一人ひとりの個別支援計画の内容をしっかりと把握し、支援を行っている。
・計画に沿って支援を行っている。

⑭　活動の立案をチームで行っているか

・クラス担任で話し合っている。
・職員間で話し合いながら行っている。
・クラス担任で設定の内容等を考えている。
・相談しながら決める事もある。

⑮　活動が固定化しないよう工夫しているか

・週案を作成する際、以前行ったことを踏まえて、改善した週案を作成している。
・活動内容や、反省点を記載した冊子があり、どのような活動内容をしたのかがすぐわかるようになっている。
・工夫はしているが、子ども達が喜ぶような活動をもう少しとり入れられたらいいと思う。
・子どもたちが興味のあるものを活動にも取り入れていく。
・固定化しないように努めている。

⑯　子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか

・子どもたちの特性等を理解し、作成を行っている。

⑰　支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

・朝礼や申し送りを行っている。
・担任同士での情報共有は、必ず行っている。
・毎日、朝礼を行っている。
・朝礼での連絡事項や、連絡帳等での保護者からの報告など、情報共有している。
・なるべく、事前に何をするのか確認して行っている。
・打合せができる時とできない時がある為、徹底して行っていきたい。
・バス添乗などもあり、必ずではないが、残っている職員同士では話すようにしている。
・申し送りで行えている。

⑱　支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日の行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

・気になったことを職員間で話し合っている。
・分からないことや、疑問に思ったことなど、少しでも違和感を覚えたら、情報を共有して、解決に向けて話し合っている。
・気になった点、気が付いた点など、職員間で話し、情報共有を心がけている。
・行える時は行っているが、振り返りをしっかり習慣付けられるようにしていきたい。
・その日によって、打ち合わせができない時もあるが、なるべく話せるようにしている。
・打合せができる時とできない時がある為、徹底して行っていきたい。
・積極的に行えるように心がけている。

⑲　日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

・日誌の記入や、備考欄にも記入している。
・いつでも読みかえせるよう記入を行っている。

⑳　定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか

・モニタリングを行い、保護者からの意見やお家での様子を把握している。
・モニタリングを通し、担任同士で確認しながら行っている。

㉑　障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

・園長や担任が参加している。

㉒ 母子保健や子ども・子育て支援などの関係者や関係機関と連携した支援を行っているか

㉓ （医療ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか

㉔ （医療ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか

㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼児部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか

㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか

・引き継ぎシートを利用し、情報共有できていると思う。
・職員同士で情報共有が行われている。
・移行シートの作成等行っている。学校からも見学に来園されている。
・情報交換会等、できる限り参加している。

㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

・三池小交流ができて、子どもたちもうれしそうだった。
・コロナ禍ということもあり、積極的な交流は難しいが、今年度は小規模（年長のみ）で、三池小の生徒さんとの交流を行っている。
・幼児さんとの交流はないと思うので、三池小のように交流の機会があると良い。
・三池小学校との交流がある。

・コロナ等で交流が行えない。
・小学生との交流を行った。
・あまり機会がない。保育園を併設するなどの対策をすれば、機会を増やすことはできると思う。
・毎年、小学校との交流がある。

㉙ （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか
・園長先生を主として参加されている。
・管理者が参加している。

㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか
・連絡帳でやりとりができている。
・連絡帳や電話連絡等で、情報をやり取りし、園での様子、家庭での様子を共有できるようにしている。
・コロナの関係もあり、来園はなかなか難しいが、連絡帳や電話等でやりとりを行っている。
・電話、連絡帳、懇談会などで話し合えている。

㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか
・ペアレントトレーニングを毎年行っている。
・毎年行われている。
・保護者にはペアレントトレーニング、職員にはティーチャーズトレーニングを行っている。

㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか
・契約書等での記載、また入園式での説明を行っている。
・入園時に説明している。

㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか

㉞　定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか

・連絡帳や電話での対応を行っている。
・連絡帳等のやり取りを通し、相談事があった際には、相談事、園での様子を園長先生へ報告し、必要な助言等を行っている。
・連絡帳等を通して行っている。
・相談があった場合はすぐに助言等を行っている。

㉟　父母の会の活動を支援する、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

・保護者会が設置してある。
・コロナ禍の為、以前よりは減っていると思う。
・運動会などのプレゼントなども連携して頂いている。

㊱　子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか

・そのような連絡があった時は、必ず園長の方へ伝えている。
・相談があった場合は、その都度報告をし、電話や連絡帳にて対応することができている。
・常にできていると思う。
・相談には迅速に対応できていると思う。

㊲　定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

・園だよりにて、園での様子を伝えている。
・園だよりや、個別の書面にて発信している。
・園だよりなど、毎月、発行している。
・園だより等で伝えている。
・園だよりやホームページなどで知らせている。

㊳　個人情報の取扱いに十分注意しているか

・個人情報に対する会議を行ったり、委員会を設置し活動したりしている。
・書類はシュレッダーで破棄している。
・個人情報がのっているものを持ち出さない。
・外部からの問い合わせなども、必ず確認を得ている。

㊴　障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

・わかりやすい言葉で伝えるよう心がけている。

㊵　事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

・サンキューバスを行っている。
・サンキューバスを運行している。
・納涼祭やクリスマスのときなどに、地域の方々に参加して頂いている。
・三池公民館交流を行った。
・コロナで、回数は減っているが、クリスマス時期、夏祭りの時期などに行っている。

㊶　緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか

・委員会の設置をしている。
・避難訓練（火災、不審者、地震など）を必ず行って、備えている。
・定期的に訓練を実施している。
・マニュアルを作り、防犯・緊急時の訓練を行っている。

㊷　非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を行っているか

・毎月、避難訓練を行っている。
・月１、避難訓練をして、子供たちと一緒に、出口の場所、避難の場所を把握して、もしもの時に備えている。
・火災、地震等を想定した避難訓練を毎月行っている。
・毎月、火災や地震の避難訓練をしている。
・定期的に行っている。

㊸　事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか

・確認しているが、定期的に、確認をするよう心掛ける必要がある。
・保護者としっかり情報共有を行っている。

㊹　食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

・診断書の提出をしている。
・医師の診断書及び指示書が提出されている子どもさんに対して、食材がわかる献立表を、保護者、担任、給食室で連携し、チェックして、給食を提供している。
・診断書に基づき、給食室やクラスで、毎日、確認しあっている。
・指示書に基づき、メニューの確認等行っている。保護者とも連携している。
・携わる職員皆で、情報を共有し対応している。

㊺　ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

・みんなで共有できるよう、ファイルにして、いつでも見れるようにしている。

㊻　虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

・勉強会で虐待について取り組んだ。

・勉強会等を行い、対応している。

・勉強会を行っている。

・研修を行い、職員間で意識を高めている。

㊼　どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか